



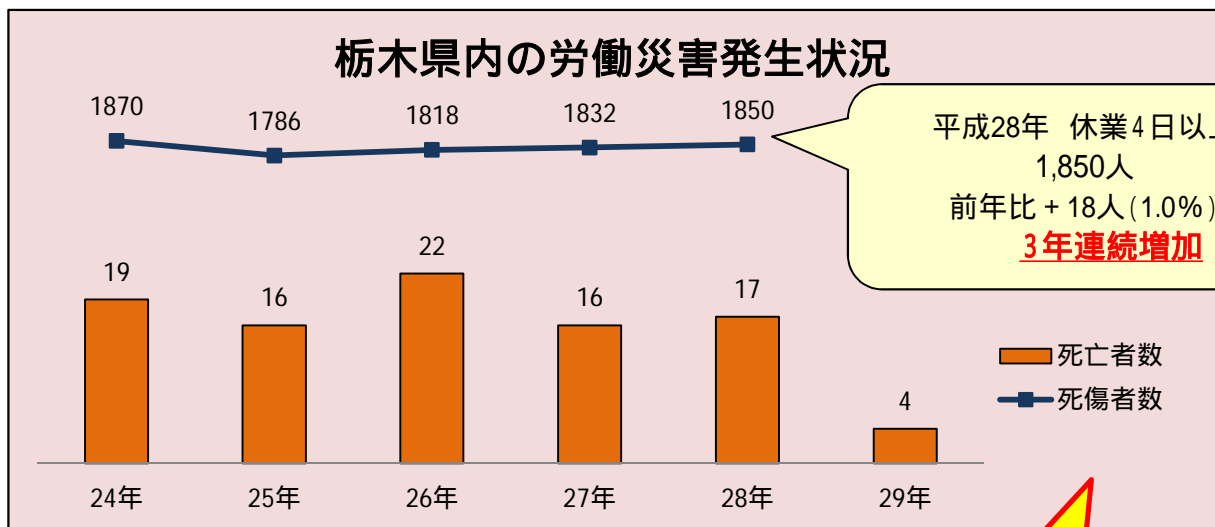
# 死亡災害急増！ 基本的対策の徹底を！！

～ 3年連続災害増加！ 極めて憂慮される状況！ ～

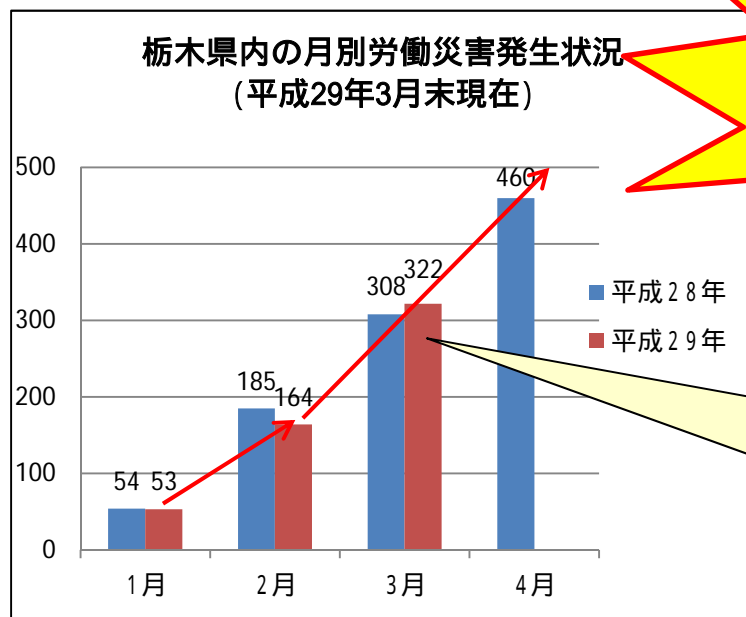
栃木県内の労働災害による死亡者数は、平成27年16人 平成28年17人と増加し、平成29年においても、前年同様、年度末から年度初めにかけて立て続けに発生した作業中の事故により、僅か1か月の間に4人もの尊い命が奪われる**非常事態**となっています。

また、休業4日以上労働災害は、平成26年から平成28年にかけて3年連続で増加し、平成29年においても、3月末現在で322人と前年同期より14人(4.5%)もの大幅増加となっており、**極めて憂慮**されることです。

災害の多く、とりわけ死亡災害については、基本的な労働災害防止対策さえ講じていれば防ぐことのできたものです。今一度原点に立ち戻り、経営トップの強いリーダーシップの下、全員参加の安全衛生活動を推進し、労働災害防止対策の徹底をお願いします。



出典：労働者死傷病報告(休業4日以上)

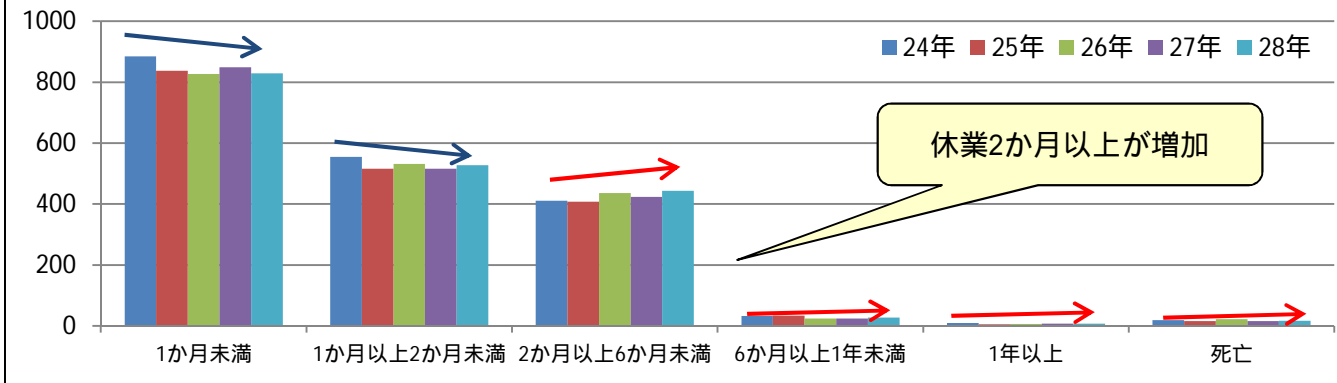


出典：労働者死傷病報告(休業4日以上)

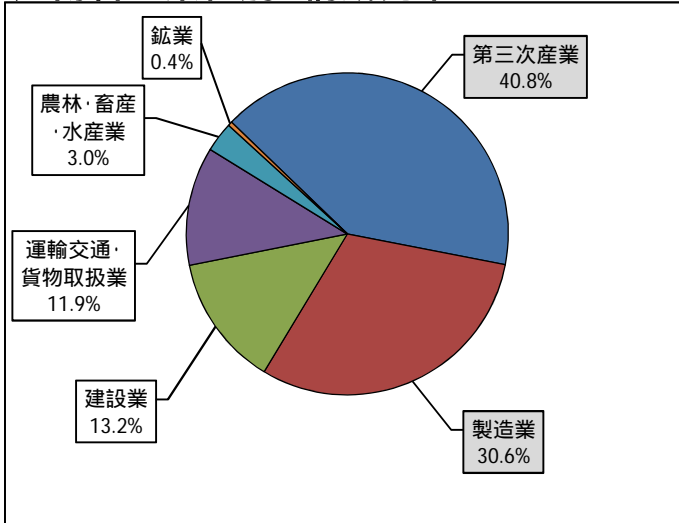
**平成29年は  
3月から4月にかけて  
死亡 4人！！**

平成29年3月末現在  
休業4日以上 322人  
前年同期比 + 14人(4.5%)  
**大幅増加！**  
**4月以降も増加の懸念！**

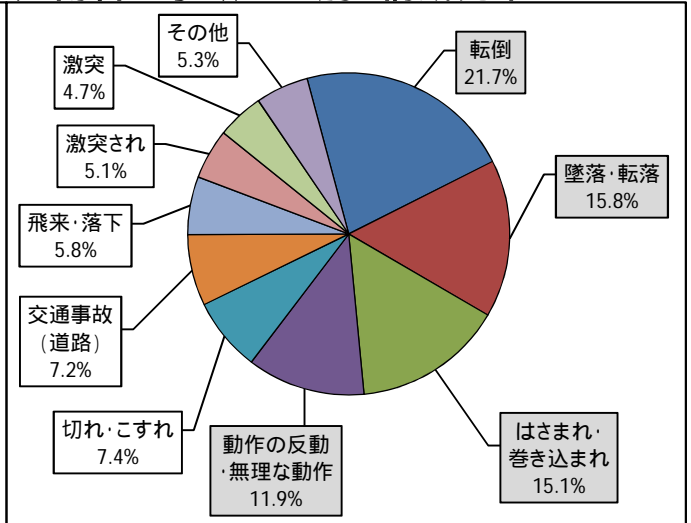
## 栃木県内における 被災程度別 年別 労働災害発生状況



### 死傷者の業種別 構成比率



### 死傷者の事故の型別 構成比率



上記3つのグラフは、平成24年1月から平成28年12月までの労働者死傷病報告より集計したものです。

#### 死亡災害事例 1

発生年月：平成29年3月 時間帯：8時～9時 業種：道路貨物運送事業  
 事故の型：墜落・転落 起因物：フォークリフト

災害の概要：

荷物の搬送先においてトラックから積荷を荷降ろしする際に、荷台に人が上がることのできるスペースがなかったため、フォークリフトでパレットを約2メートルの高さまで持ち上げ、その上に乗って荷降し作業を行っていたところ、何らかの原因で地上に墜落し、コンクリート地面に頭を強打した。

#### 死亡災害事例 2

発生年月：平成29年3月 時間帯：14時～15時 業種：その他の建築工事業  
 事故の型：墜落・転落 起因物：その他の仮設物

災害の概要：

ビル外壁等改修工事に伴い、外部足場6層目の外面に、飛来落下物防護柵（以下「朝顔」と言う。）を取り付ける作業において、クランプ材を使用して「くの字」状に組んだ単管材を、「朝顔」の骨組みとして足場建地に取り付けた後、骨組みの上に板材を敷き並べていたところクランプ材が外れ、板材上で作業を行っていた労働者4名のうち2名が、部材の一部とともに地上に墜落し、他の2名は墜落を免れた。